MEDIA RELEASE

2021 年 11 月 19 日

「おとぎの国 CIVIC TCR」
トラブルに耐え最終戦を優勝で飾る

スーパー耐久シリーズ 2021 Powered by Hankook に参戦する Team Noah の「おとぎの国 CIVIC TCR」は、11 月 13～14 日に岡山国際サーキット(岡山県)で開催されたシリーズ第 6 戦(最終戦)「スーパー耐久レース in 岡山」の ST-TCR クラスに参戦。マシントラブルを抱えながらもアウディ RS3 LMS とのマッチレースを制して今季 3 勝目を挙げ、今季を締めくくった。

福岡に本拠を置く Team Noah(代表:清瀧雄二)は、“九州に元気を！九州のモータースポーツにもっとワクワクを！“を合言葉に九州のレーシングチームとして 2018 年より S 耐にフル参戦。昨年は新型コロナ感染症の影響で参戦を見合わせたが、今季は 2 年ぶりに復帰し、前回の鈴鹿戦で今年のクラスチャンピオンを獲得した。

参戦車両は一昨年同様ホンダ・シビック TCR で、今回はレギュラーの塚田利郎、蘇武喜和、霜野誠友、清瀧雄二という 4 名で臨んだ。ST-TCR クラスは今回も 2 台だけの出走で、全体では 9 つのクラスに 55 台がエントリー。岡山はかつて F1 パシフィック GP も開催されたコースだが、タイトなコーナーも多くランオフエリアも広くなく、またピット数が多くないこともあり、クラスをふたつのグループに分け、それぞれで 3 時間のレースを行うことに。ST-TCR クラスはエンジンパワーの勝る 31 台によるグループ 1 に区分された。

13 日は晴天に恵まれ 14 時 15 分から公式予選が行われた。予選は A、B ドライバー2 名のベストタイム合算で争い、塚田と蘇武のベストタイム合算の結果、クラス 2 位、総合 24 位に。また霜野と清瀧も基準タイムを難なくクリアした。

14 日は 13 時 33 分にグループ 1 の決勝レースがスタート。塚田がステアリングを握りクラストップの#33 アウディを追った。しかし相手はエースドライバーでスタートしており、その差が 30 秒ほどまで広がった 29 周目にピットイン。ここで霜野に交代した。#33 アウディは 48 周目まで最初のスティントを引っ張りピットイン。霜野は 52 周目に#33 アウディをかわしトップに浮上した。しかし霜野のスティント途中から ABS のトラブルが発生。強制的に使えないようにして走行を続けていたが、今度は電気系のトラブルか、シフトアップができないトラブルも発生。それでも何とかシフトアップはできるようになり、40 周を走り 69 周目にピットインしアンカーの蘇武に交代した。この作業で一旦トップと 15 秒差の 2 位へ順位を下げることになった。

蘇武は冷えてきた路面温度に気を配りながらブレーキがロックしないようにドライブを続けていたが、ミッショントラブルも発生したこともあり慎重に周回。79 周目のヘアピンで#33 アウディを捕らえ再びクラストップに。そして満身創痍のシビックで 3 時間、103 周を走り切りトップチェッカー。結果的に#33 アウディに 2 周差をつけてクラス優勝を飾った。

今季は ST-TCR クラスへのエントリーが激減し、シリーズ序盤はライバル不在で 1 台だけのレースが続いたが、第 3 戦富士 24 時間からライバルも参戦。しかし 3 戦連続 2 位となかなか勝てないレースが続いた。最終戦ではライバルに勝ち優勝を飾ろうと臨んだレースであり、1 年を締めくくることができた。来年も Team Noah の活躍にご期待ください。

塚田利郎「アウディに逃げられるのは予想どおりでしたが、蘇武、霜野選手のペースが良いので、食らいついて行けば勝機はあると思っていました。視界の中に入れておきたかったのですが、最初の FCY 明けで上のクラスに周回遅れにされるころに離されました。不安になりましたが、想定内の射程圏内で交代できました。ライバルがいるレースで勝てて良かったです」

蘇武喜和「路面温度が下がりリヤのブレーキロックがひどくなったので、そこは抑えて走りました。あとミッショントラブルも音がひどかったのでアクセルをオフにして気をつけながらのシフトアップでした。アウディともいいバトルができましたし、ゴールするには責任重大だったので、優勝できて良かったです。来年に気持ちよくつなげられたと思います」

霜野誠友「やっと勝てました。途中で ABS が使えなくなり、さらにシフトアップができないトラブルにも見舞われましたので、冷や冷やのドライブでした。最後のスティントは蘇武選手が何とかゴールまで持たせてくれて、結構ギリギリのレースになりました。ライバルがいるレースで勝つことができて本当に良かった。来シーズンも楽しみです」